

野々市の虫送り Q & A

Q本町や郷地区などは虫送りをしていましたか？

A

昔は行われていたよ！

現在の本町地区は、かつて6つの集落があって、それぞれ集落の端まで太鼓を担いでまわって、太鼓の打ち合いを競ったよ。押野の大太鼓の応援（イイ）も来たみたい。虫送り行列の前に、おなかが空かないようにと、「どじょうそうめん」を食べたという習慣があったそうだよ。他にも、郷地区では二日市村が御経塚と太鼓の応援（イイ）をしていた記録が残っているよ。



Q野々市市やその近辺地域の虫送りに独自の習慣や文化はありますか？

A

「虫送（り）」の火縄アーチは野々市市や白山市の横江などで見られるもので、押野地区が初めに考案したという説があるよ！

それから、道中の太鼓の叩き方として、屈強な若者が太鼓を担いで走る「担ぎ太鼓」や「合わせ太鼓」と呼ばれる叩き方があるということや、二人一組で、それぞれ長い棒と短い棒を持ち、掛け声をかけあって踊りながら太鼓を叩く曲打ちの芸があるのもこの地方独特の習慣みたいだよ。



Q虫送りを実際に見てみたい！

A

令和6年度は次の通り開催予定だよ！※天候等により中止の場合があります

〔御経塚〕 7月6日（土）19時～佐那武神社出発

〔押 野〕 7月13日（土）19時15分～高皇産霊神社出発

〔富奥地区〕 7月20日（土）集落ごとに出発、

20時スポーツランドふれあい広場点火



野々市デジタル資料館でも野々市の虫送りの映像を見ることができます！

<http://digitalmuseum.city.nonoichi.lg.jp/>

